

平成 2 5 年 1 0 月 8 日 開 会

平成 25 年度第 7 回教育委員会定例会会議録

垂水市教育委員会

議決事項

件名	提案理由	審議の状況	採決の次第
報告第6号 平成25年10月1日付け教育委員会職員定期人事異動について	定期人事異動の転出者、転入者等を報告するものである。	特記事項なし	
報告第7号 平成25年度肝属地区教育振興大会の表彰者について	教育振興大会における垂水市の表彰者を報告するものである。	特記事項なし	
報告第8号 垂水市スポーツ推進計画検討委員会設置要綱の制定について	垂水市スポーツ推進計画検討委員会設置要綱の制定について、教育長の臨時代理により要綱を制定したこと、及びその内容について報告するものである。	特記事項なし	
議案第31号 鹿児島県立垂水高等学校生徒通学費等補助金交付要綱の一部改正について	補助金変更申請に適切に対応するために、要綱の一部を改正しようとするものである。	特記事項なし	承認
議案第32号 垂水市教育委員会の行政組織等に関する規則の一部改正について	附属機関の名称変更等に伴い、規則の一部を改正しようとするものである。	特記事項なし	承認
議案第33号 垂水中央運動公園施設のあり方検討委員会設置要綱の制定について	垂水中央運動公園施設のあり方について、運動公園の全体的な計画を見据えた取り組みを検討する必要があるため、要綱を制定しようとするものである。	特記事項なし	承認

平成25年度第7回教育委員会定例会出席者

日時及び場所	出席者	
<p>平成25年10月8日(火)</p> <p>午前10時00分</p> <p>↓</p> <p>午前11時10分</p> <p>第2研修室</p>	<p>教育委員長 橋口 敬二</p> <p>教育委員 野村 繼治</p> <p>教育委員 田原 正人</p> <p>教育委員 中谷 いつみ</p> <p>教育長 長濱 重光</p>	<p>教育総務課長 川畑 千歳</p> <p>学校教育課長 牧 浩寿</p> <p>社会教育課長 瀬角 龍平</p>

会 議 要 旨

1 開 会

定刻、定足数に達しており、平成25年度第7回教育委員会定例会を開会した。
報告第6号と報告第7号の2件は非公開で審議する旨、委員長から発議があり、全会
一致で議決された。

2 平成25年度第6回教育委員会定例会会議録の承認

承認

3 委員並びに教育長及び課長報告

4 議 事

報告第6号 平成25年10月1日付け教育委員会職員定期人事異動について

報告第7号 平成25年度肝属地区教育振興大会の表彰者について

報告第8号 垂水市スポーツ推進計画検討委員会設置要綱の制定について

議案第31号 鹿児島県立垂水高等学校生徒通学費等補助金交付要綱の一部改正
について

議案第32号 垂水市教育委員会の行政組織等に関する規則の一部改正について

議案第33号 垂水中央運動公園施設のあり方検討委員会設置要綱の制定について

5 その他

6 閉 会

<p>3 報 告</p>	<p>委員並びに教育長及び課長報告</p>
<p>委員長</p>	<p>教育委員、教育長及び各課長の報告をお願いします。</p>
<p>野村委員</p>	<p>9月15日、垂水中央中学校の体育大会に参加した。中学校の施設の整備に伴い市陸上競技場での開催となったが、広過ぎると感じている。統合後4年目であるが、良さが発揮された大会であった。生徒全員が一つの目標に向かい、懸命に取り組み熱気、真摯さが各所に感じられた。練習期間が短いと聞いたが、集中力、努力の結果が見えた大会であり、生徒を褒めて欲しい。</p> <p>9月29日、水之上小学校と協和小学校の運動会に参加した。台風の余波もあったが、無事に終了した。水之上小学校で感じたことの1つ目は、市内小学校の中では、児童数70名と垂水小学校に次いで人数が多いので存在感があった。2つ目は、地区との合同運動会で熱気が感じられ、ひと味違う面白さを感じた。地域が学校を大事に思っていること、又、子ども達を大切にみんな育てるという強い気持ちを感じられ、ありがたいことだと思った。</p>
<p>田原委員</p>	<p>垂水中央中学校の体育大会では、統制がきちっととれて、生徒がきびきびと動いていた。競技についても生徒が一生懸命取り組んでいて、清々しく感じた。会場が広過ぎるので、一人ひとりの生徒の顔が見えず、一生懸命取り組んでいるのに盛り上がりがあと一步と感じた。素晴らしい大会であり、生徒の態度も立派であった。</p> <p>9月29日、境小学校と牛根小学校の運動会に参加した。境小学校は創立140周年の記念大会であり、校区と共に力が入っており、学校長の挨拶にも随所に出ていた。伝統的に地域が子ども達や学校をしっかり支えていることが強く感じられ、地域と一体化した運動会であると思った。子ども達が見守られて競技することへの楽しさをひしひしと感じられた運動会であった。中学生が競技役員として参加して立派だった。運営協力者が着ていた校歌をプリントしたお揃いのTシャツも良かった。雨のため、皆さん7時から校庭整備をされたのも素晴らしいと思った。</p> <p>牛根小学校を昼前訪問したら、地域と一体となった棒踊りやジャンケン大会、垂水市消防本部牛根分遣所の新しい消防自動車披露など、ゆったりとしたプログラムであった。地域と一体となった、地域に支えられた運動会であった。棒踊りは地域の青年と児童が一緒になって踊り引き継がれ、地域の良さが感じられた。</p>
<p>中谷委員</p>	<p>「ありがたい、お世話になろうと思っている」。高校3年生の息子から電話口で聞いた言葉である。これからの進む方向に悩んでいる様子で、子どもなりに将来を考えている声の重みを感じられた。遠く離れている息子に、親はどう対応すれば良いか慌てた私の姿を感じ取ったのかもしれない。</p> <p>垂水中央中学校3年生は、部活動を終え、先日の体育祭を頑張った。来月の文化祭が終わると高校受験である。一人ひとりが自分の希望する高校に入学できたら良いと思う。</p>

中谷委員	<p>垂水中央中学校の体育大会は、全体が一生懸命で見ている私達も応援に力が入るくらいとても良かった。女子生徒が過呼吸で運ばれたが、対応はどうしているのか、頻繁に起きているのか心配したが、どの種目もまとまりがあり良かった。不登校の生徒が学級対抗リレーに参加している姿をみて、とても嬉しかった。</p> <p>9月27日、中央中学校の家庭教育学級に参加したが、国語担当の教諭が本を読むことの大切さ等を話してくれた。もっと母親が参加して欲しいと感じた。</p> <p>9月29日、新城小学校と柗原小学校で、地区との合同運動会を参観した。新城は地域で開催を周知して、全戸に弁当も配布され、みんなが運動会に参加できる工夫がしてあった。高齢者が多く、小学生とゲーム的種目に参加していた。柗原小学校では、勝ち負けがはっきりする動的種目が多い運動会であった。中学生が中心となり良く動いてくれて、小学生のお手本となっていた。親の校区活動への意識が反映すると感じた。高齢者から子どもまで参加する公民館が理想とする運動会であった。</p>
委員長	<p>垂水中央中学校の体育大会は服装・態度、全てが素晴らしかった。そこまで鍛え、まとまったことが素晴らしく、感動した。今後も、続くようにして欲しい。</p> <p>境小学校と地区合同運動会での一輪車協議は、全児童が取り組んでおり素晴らしかった。他の小規模校も取り組めたらと思った。全員参加の学級リレーも良かった。</p>
教育長	<p>垂水中央中学校の体育大会は、今の良い教育環境を垣間見る体育大会であった。中学校1年生の保護者から、指導面など厳しすぎるとの意見があるが、300余人をまとめていくためには中学生らしい指導を行う必要があることを理解していただきたい。閉会式後、体育大会実行委員長の生徒が感極まって声を詰まらせたと言ったが、責任感を感じ、又、やり遂げたという感情が現れたもので、このようなことを通じて子ども達は成長していくと思う。</p> <p>垂水小学校と協和小学校以外の小学校は全て地域との合同運動会であった。地域に見守られて子どもは成長すると感じているが、その光景を見た。中学生がいろいろな役割を果たして、運動会を支えている姿が嬉しく、感動した。</p> <p>9月22日に垂水中央中学校吹奏楽部の定期演奏会が開催された。6月1日の瀬戸口藤吉翁記念行進曲コンクールでは銀賞であったが、夏の県吹奏楽コンクールで金賞を受賞するという成果を遺憾なく発揮した定期演奏会であった。1年生を含めて成長している姿が演奏に現れており、来場者も感動していただいた。</p> <p>全体的に、行事については、保護者、地域が学校を支えているということに改めて感じた。我々は、保護者・地域の皆さんに応えられる学校であるようにしないといけないと感じた。</p>
教育総務課長 学校教育課長 社会教育課長	<p>9月14日から10月8日までの主な行事等について報告。 併せて、11月12日までの予定についてお知らせした。</p>

4 議 事	報告第 8 号 垂水市スポーツ推進計画検討委員会設置要綱の制定について
社会教育課長	垂水市スポーツ推進計画検討委員会設置要綱の制定について、教育長の臨時代理により制定したこと、及びその内容について報告
野村委員	附則に、要綱は今年度末で「その効力を失う。」とあるが、その後はどうするのか。
社会教育課長	今年度末までに計画を作り上げるものである。
	議案第 31 号 鹿児島県立垂水高等学校生徒通学費等補助金交付要綱の一部改正について
教育総務課長	補助金変更申請に適切に対応するために、要綱の一部を改正することを説明
田原委員	予想より補助対象者が増えたのか。
教育総務課長	平成 24 年度在校生を参考に積算したが、対象者が見込みより多くなったことから予算に不足が生じる見込みになった。
委員長	異議がないようなので、議案第 31 号は承認された。
	議案第 32 号 垂水市教育委員会の行政組織等に関する規則の一部改正について
教育総務課長	附属機関の名称変更等に伴い、規則の一部を改正することを説明
野村委員	傍聴人受付簿に職業及び年令を記載することに、傍聴希望者からクレームがあったのか。
教育総務課長	クレーム等無かったが、県内他市の状況を調査したら「住所・氏名」のみの市が多く、職業及び年令の記入が無くても現に不都合が生じていないことから、この機会に改正するものである。
委員長	異議がないようなので、議案第 32 号は承認された。
	議案第 33 号 垂水中央運動公園施設のあり方検討委員会設置要綱の制定について
社会教育課長	垂水中央運動公園施設のあり方について、運動公園の全体的な計画を見据えた取り組みを検討する必要があるため、要綱を制定することを説明
田原委員	先般、私達が検討した陸上競技場整備との整合性はどうか。検討

田原委員	内容は尊重されるのか。
社会教育課長	陸上競技場だけでなく、体育館、庭球場、野球場等を含む垂水中央運動公園全体についてどうあるべきか協議するものである。
委員長	私達が検討した陸上競技場整備はどういう位置付けになるのか。
社会教育課長	垂水中央運動公園全体的に問題点を洗い出し、改修の順番等の提言が出されると思う。
委員長	先般の検討結果は素案になるのか。検討結果は活かすのか。
社会教育課長	検討結果は活かされる。それを含めて検討することになる。
野村委員	委員の数は22人か。
社会教育課長	副市長を含む委員22人である。
野村委員	その中から委員長を選ぶのか。
社会教育課長	そうである。
委員長	異議がないようなので、議案第33号は承認された。
	報告第6号 平成25年10月1日付け教育委員会職員定期人事異動について (非公開)
	報告第7号 平成25年度肝属地区教育振興大会の表彰者について (非公開)
5 その他	報告について(3点)
学校教育課長	1 学校安全文部科学大臣賞受賞 協和小学校が県内で1校、学校安全文部科学大臣の表彰を受けた。
学校教育課長	2 肝属地区中学校駅伝大会 垂水中央中学校が男子2チーム出場して、Aチームが5位に入賞した。 11月8日に指宿市で開催される県大会に出場が決定した。

<p>学校教育課長</p>	<p>3 管理職任用標準試験 垂水市から3人受験して3人とも合格した。</p>
<p>委員長</p>	<p>管理職任用標準試験に全員合格は素晴らしいことだ。県中学校駅伝大会への出場は素晴らしいことだ。頑張っていて欲しい。</p>
<p>野村委員</p>	<p>学校安全文部科学大臣表彰の内容を詳しく説明して欲しい。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>防災教育が評価されたもので、県の表彰を平成24年度に受けている。</p>
<p>6 閉 会</p>	